

— 医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。 —

## 使用上の注意改訂のお知らせ

2010年8月

製造販売元

 **日新製薬株式会社**

山形県天童市清池東二丁目3番1号

高血圧症・狭心症治療剤（持続性Ca拮抗剤）  
日本薬局方 アムロジピンベシル酸塩錠  
**アムロジピン錠2.5mg「NS」**  
**アムロジピン錠5mg「NS」**

高血圧症・狭心症治療剤（持続性Ca拮抗剤）  
**アムロジピンOD錠2.5mg「NS」**  
**アムロジピンOD錠5mg「NS」**  
アムロジピンベシル酸塩口腔内崩壊製剤

この度、『アムロジピン錠2.5mg「NS」・アムロジピン錠5mg「NS」』、『アムロジピンOD錠2.5mg「NS」・アムロジピンOD錠5mg「NS」』の【使用上の注意】を下記のとおり改訂させていただきますのでご案内申し上げます。

なお、新添付文書を挿入しました製品をお届け致しますまでには若干の日時を要するものと思われまので、この点ご了承賜りますようお願い申し上げます。

### 1. 改訂内容

(下線部改訂)

改訂後			改訂前		
3. 相互作用 本剤の代謝には主として薬物代謝酵素 CYP3A4 が関与していると考えられている。 併用注意（併用に注意すること）			3. 相互作用 ← 追記 併用注意（併用に注意すること）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
降圧作用を有する薬剤	現行のとおり	現行のとおり	降圧作用を有する薬剤	省略	省略
CYP3A4 阻害剤 エリスロマイシン ジルチアゼム リトナビル イトラコナゾール等	エリスロマイシン及びジルチアゼムとの併用により、本剤の血中濃度が上昇したとの報告がある。	本剤の代謝が競合的に阻害される可能性が考えられる。	リトナビル	本剤のAUCが上昇することが予想される。	リトナビルのチトクローム P450 に対する競合的阻害作用により、本剤の代謝が阻害される可能性が考えられる。
CYP3A4 誘導剤 リファンピシン等	本剤の血中濃度が低下するおそれがある。	本剤の代謝が促進される可能性が考えられる。	← 追記		
グレープフルーツジュース	本剤の降圧作用が増強されるおそれがある。同時服用をしないように注意すること。	グレープフルーツに含まれる成分が本剤の代謝を阻害し、本剤の血中濃度が上昇する可能性が考えられる。	← 追記		

### 2. 改訂理由

- ・自主改訂